

酒類・加工食品業界における  
GTINを利用した  
EDI運用ガイドライン

2006年7月18日 第1版

酒類・加工食品業界標準化推進会議

事務局 : (株)ファイネット

## 【1】はじめに

### 1. 当ガイドライン作成の目的

- ①GTINでのEDIをスムーズに運用することを目的として作成しました。
- ②当ガイドラインに準拠した運用を行うことで個別対応が減り、効率化が実現できます。
- ③当ガイドラインは先ずは、酒類・加工食品業界標準化推進会議メンバー34社が実践することを目的としていますが、最終的には業界内各社がこのガイドラインに沿うことを目指します。

### 2. 当ガイドラインの対象範囲

#### (1) データフォーマット

現在の(社)日本加工食品卸協会(日食協)の「酒類食品業界卸店メーカー企業間標準システム」のデータフォーマットを利用する場合のガイドラインです。

#### (2) 対象とするEDI

メーカー・卸間のEDIに限定します。(原料供給、資材は含みません。)

#### (3) GTINを利用するEDIについて

EDI効率化の観点から、メーカー・卸間で現在実施しているデータ種全てについて適用することとします。

## 【2】GTINでEDI行う場合のフォーマットおよびデータ項目セットについて

日食協フォーマットへのGTIN関連項目セットの基本的考え方

### 1. 商品コード使用区分

#### (1) 商品コード使用区分欄のあるデータフォーマット

「商品コード使用区分」欄に「6:GTIN」をセットしてください。

#### (2) 商品コード使用区分欄の無いデータフォーマット(受発注 Ver.2)

商品コード使用区分欄がないため「単位」欄で代用しますが、メーカー・卸間でGTINを表す値「6:GTIN」を他の用途で利用していないかを確認してください。

### 2. 商品コード欄

- ①利用するフォーマットバージョンについては、受発注 Ver.1 および出荷案内 Ver.1 は、商品コード欄が13桁であり、14桁のGTINをセットできません。

したがって、GTINでEDIを行う場合はバージョンアップが必要です。

(「別紙2 フォーマットバージョンについて」を参照)

- ②GTIN(荷姿に応じたコード)をセットしてください。
- ③受発注データにセットするGTINは、現状の発注単位を表すGTINをセットしてください。
  - ・発注単位を表すGTINをセットしない場合、出荷案内データに影響します。

### 3.入数欄

商品コード欄にセットしたGTINが意味する単品入数をセットしてください。  
ただし、入数を利用するかは受け側各社の判断とします。

### 4.数量欄

#### (1)数量欄のみのデータフォーマット

商品コード欄にセットしたGTINに応じた数量をセットしてください。

#### (2)ケース数欄と個数欄のあるデータフォーマット(販売実績データ・在庫報告データ)

##### ①「ケース数」欄

・使用しない。

##### ②「個数」欄

・商品コード欄にセットしたGTINに応じた数量をセットしてください。

#### (3)注意

①上記対応(1)(2)の対応とし、複数データ(ケースGTINのデータと単品GTINのデータ)作成は行わない運用に統一します。

### 5.単価欄

設定する場合は、商品コード欄にセットしたGTINに応じた単価をセットしてください。

### 6.設定例

荷姿	商品コード (GTIN)	単品 入数	数量	単価
梱(バンド掛け・半裁品)	1490150000001c	48	1	4800
ケース(外装)	2490150000001c	24	2	2400
ボール(中装)	3490150000001c	6	8	600
単品(個装)	0490150000001c	1	48	100

## 【3】GTINでEDIを行う場合の準備について

### 1. GTINによるEDI実施の進め方について

①現在実施のEDI全てをGTINで行うこととしますが、全データ種一斉である必要はありません。

基本的には、データ発生順序に「発注」→「出荷案内」→「販売実績」と対応していくのが自然ですが、切替データ種の優先順位は、最終的にメーカー・卸双方で確認してか

ら実施してください。

- ②実施タイミングは、各メーカー・卸間で協議の上、決定してください  
(参考資料「GTINによるEDI 対応ロードマップ例」参照)

## 2. バンド掛け・半裁品に印字のITFシンボル「意味づけ変更」実施について

### (1)「バンド掛け・半裁品」および「ケース」の定義

バンド掛け・半裁品を「梱」、バンドを外した単箱または半裁品を分けた単箱を「ケース」と定義します。

### (2)「意味づけ変更」とは？

- ①現在、バンド掛け・半裁品について、単箱に印刷してあるITFシンボルは、バンド掛け全体や半裁前の荷姿を意味している場合がほとんどです。
- ②上記①はGTINのルールに反しており、GTINでEDI実施の際に支障が予想されます。
- ③このため、単箱には単箱の荷姿を意味するITFシンボルが印刷されている必要があります。
- ④対応としては現在のITFシンボル自体を変更(=包材変更)もありますが、下記⑤の対応も可とします。
- ⑤現在印刷してあるITFシンボルを変えず(=包材変更しない)、「現在印刷されているITFシンボルは単箱の荷姿を意味する」と解釈を変更する。これを「意味づけ変更」と表現します。別紙1も参照願います。

### (3)変更方法・時期

- ①メーカー毎に一斉切替えます。
- ②下記理由から、GTINのEDI利用開始前(2006年中)に行うことをお勧めします。
- ・現在、ITFシンボルから内包のJANで商品を特定している卸がほとんどであること
  - ・商品の特定が主目的であり、「荷姿」の特定にはほとんど利用していないこと
  - ・GTINでEDIが開始されると「荷姿」の特定に利用されること
- ③メーカー各社は、個別に対象商品・変更時期を案内してください。

### (4)ITFでEDIを実施している場合の対応について

- ①意味づけ変更時、バンド掛け全体や半裁品前の荷姿を表す入数のITFコードを新設してください。
- ・別紙1の2を参照願います。

### (5)GTIN利用開始までの運用

意味づけ変更後であっても、GTINを利用開始するまでは、EDIは現行通りの設定で運用

します。

### 3. 16桁ITFシンボル印字商品の14桁化について

#### (1) 変更完了時期

- ①(財)流通システム開発センターの指針では、「2010年3月までに完了」とありますが、酒類・加工食品業界標準化推進会議メンバー企業34社が、業界標準の先頭に立つという意味で、2008年4月を目標とします。

#### (2) 変更方法

- ①リニューアル・包材変更のタイミングで、自然切替を推奨いたします。
  - ・2008年4月に集中しないよう、計画的に切替を進めてください。
- ②事前取引先へ商品一覧を連絡する必要があります。  
※2007年3月以降、「商品アイテムコード不一致型」のGTINが発生してきます。

### 4. 卸側マスターへのGTIN初期セットについて

#### (1) マスター初期セットについて

GTINでEDIを行うために、マスターにGTINに関する情報を設定する必要があります。  
「【参考資料】マスターの考え方」を参照してください。

#### (2) 案内方法

メーカーは、全商品の一覧を作成して卸に案内します。  
卸側は、メーカーの全商品の一覧から自社で扱う商品を選別してマスターに登録します。

##### ① 商品情報データ案内方法

EXCELで作成された統一フォーマットを利用して案内を行います。  
統一フォーマットについては、参考資料の「GTIN－EDI切替・商品確認表」を参照してください。

##### ② 商品カタログでの案内方法

商品カタログ等の印刷物についても、GTIN関連情報を記載願います。  
書式については、参考資料の「商品カタログサンプル」を参考としてください。

(注釈)

- ①階層名は、「個装」「中装」「外装」「梱
- ②印字コードを表記する(印字フラグ)
- ③発注単位＝出荷単位(受注可能階層)を記載する
- ④総バラ入数を記載する

### 【4】GTINでのEDI稼働後の案内方法について

※「卸側マスターへのGTIN初期セットについて」(【3】－4)と同じ運用とします。

## 【5】Q&A

### 1. 受発注データ関連

#### (1) 半裁品・バンド掛け商品の発注時にセットするGTINは？

A: 発注可能な荷姿のGTINをセットします。

・その際、ソースマーキングされていないGTINでも可とします。

#### (2) 販促品の発注時にセットするGTINは？

A: 販促品を表すGTINのセットを原則とします。

### 2. 出荷案内データ関連

#### (1) 受注時のGTINをセットする必要がありますか？

A: 受注時のGTINをセットすることを原則とします。

・ただし、卸が発注時に荷姿に応じたGTINをセットしていることが前提で、  
メーカー・卸相対で確認できた場合は、例外もありえます。

#### (2) 販促品終了により通常商品を出荷する場合にセットするGTINは？

A: 受注時の販促品GTINを通常商品のGTINに変更することも可とします。

・ただし、事前に卸の了承が有ることが前提です。

### 3. 販売実績データ関連

#### (1) 小売に出荷した荷姿を表すGTINをセットしなければなりませんか？

A: 基本的には、どの荷姿を意味するGTINをセットしても構いません。

ただし、出荷時の荷姿に応じたGTINをセットするのが望ましい。

例) ビールの6缶パックを販売した場合、実績も6缶パックのGTINをセットするのが望ましい。

### 4. 販売促進金データ関連

#### (1) 協賛金にもGTINを適用しますか？

A: ①商品に紐づくものは商品のGTINをセットしてください。

②商品に紐つかないもの(協賛金等)はGTINを使用せず、現行どおり  
(プライベートコード使用等)としてください。

### 5. 商品コード

#### (1) ITF14桁とケースJANの両方コードが付番されており、コードが一致していない場合、 EDIでどちらをGTINとして利用すればよいですか？

A: 将来的には、ITF14桁をケースJANに合せるように変更することが望ましく、コードが一致しない場合は、今後とも残る可能性の高いケースJANを、EDI上の商品コード(GTIN)とすることを基本とします。

## 6.GTIN初期セット・案内関連

### (1)何をもって「単品(消費者購入単位)」とするかの基準はありますか？

A: ブランドオーナーが、小売店頭での販売形態を想定し決定します。

パックやケースでの店頭販売が想定される場合には、POSレジでのスキャンのために、これらの荷姿に対してもJANシンボルを印刷することが求められます。

ブランドオーナーは自らが設定した「単品(消費者購入単位)」について、流通各層に周知する必要があります。

### (2)ギフト品の中身を案内データにセットする必要がありますか？

A: ①ギフト品はそれ自体を単品ととらえることとします。

②したがって、GTINの案内データには中身をセットする必要はありません。

・GTINの案内データにセットする必要は無いということであり、取引先への案内は必要に応じて行ってください。

## 7.その他

### (1)GTINを付番する予定の無い商品も付番してGTINでEDIを行う必要がありますか？

※GTIN付番未定商品： 特殊な留型品(限定的商流品で現行コード類の未発番品)

A: ①GTINを付番することが原則ですが、現状の運用を継続することは否定いたしません。但し、GTINでEDIを実施するメリットと比較検討し判断してください。

②すべての商品にGTINを付番するかは各社の判断とします。また、流通各層に周知することができれば、必ずしもソースマークする必要はありません。

③これらの商品をEDIでどのように対応するかは、当該メーカーと卸間での取り決めとします。

### (2)GTINの付番時期が未定の商品はどのように対応したらよいですか？

※GTIN付番時期未定商品： 得意先メーカーコードのPB商品

A: 上記(1)に準じますが、2010年3月までにはGTIN付番完了するように、得意先とご相談下さい。

### (3)GTINを付番することが困難な商品はどのように対応したらよいですか？

※GTIN付番困難な商品： 量り売り商品

A: ①GTINを付番することが困難な商品は各社の判断で対象外にしても結構です。

②これらの商品をEDIでどのように対応するかは、当該メーカーと卸間での  
取り決めとします。

(4) 製品以外の空容器やカートンもGTINを付番すべきですか？

A: EDIデータが発生すると思われるので、GTINを付番すべきです。

(5) プライベートコード(SDP含む)でのEDIは無くなりますか？

A: GTINでの運用が普及すれば無くなります。早期にGTINでのEDIを行うことにより  
EDIの効率化にも繋がります。

(6) GLN(企業識別コード)もGTINと同じタイミングで切替が必要でしょうか？

A: 当ガイドライン作成時点(06年07月)においては、わが国におけるGLNに関する  
導入スケジュールは明確になっておりません。このため、当面は「商品コードを  
GTINに変更すること」に絞って切替を進めて頂ければ結構です。

(7) イベント品/レギュラー品や、ビールのアルミ缶/スチール缶のように、同一JANコード  
が付けられている商品の集合包装用GTINの付番方法はどうすればよいですか？

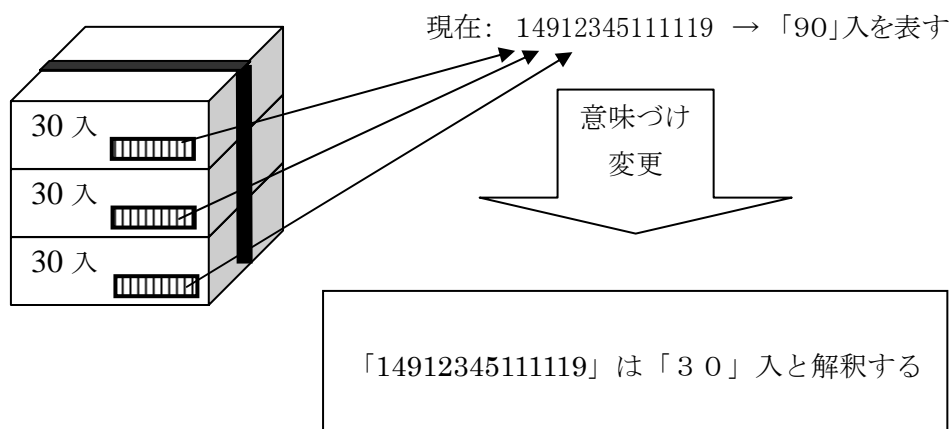
A: 同一地域、同一期間で併売され、受発注において別商品として識別する必要がある  
場合は、GTINを区別して付番します。  
上記条件に該当するかの判断については、ブランドオーナーに委ねます。

【別紙1】 バンド掛け・半裁品に印字のITFシンボル意味づけ変更について

1. 意味づけ変更とは？

(例) 30入り×3合せ・ITFを14桁と仮定

※現在は、下記のようなバンド掛け商品の場合、ITFは90入を意味している  
場合がほとんどです。



2. バンド掛け全体や半裁品前の荷姿を表す入数のITFコードを新設する理由

(例) ITFで出荷案内EDI実施の場合

意味づけ変更前の出荷案内データ

14912345111119 10ケース → 90入 総バラ=900



意味づけ変更(このコードを30入と解釈することに変更)

14912345111119 10ケース → 30入



意味づけ変更後もこのコードで出荷案内データ交換しますと、卸側買掛金は過小計上となります。

14912345111119 10ケース → 30入 総バラ=300



したがって、新たに「90」入を表すGTINを新設して出荷案内のEDIを行う必要があります。

24912345111115(「90」入として新設) 10ケース → 90入 総バラ=900

**【別紙2】 フォーマットバージョンについて**

日食協フォーマットでGTINを利用する場合は、**受発注フォーマットバージョン1**および**出荷案内フォーマットバージョン1**は、商品コード欄が13桁であり、14桁のGTINをセットできないため、**利用できません**。

GTINによるEDIを行う場合は、フォーマットのバージョンアップを行ってください。

フォーマットバージョン別商品コード欄桁数

データ種	フォーマット Ver.1	フォーマット Ver.2	フォーマット Ver.3
受発注	13桁(要)	16桁(不要)	16桁(不要)
出荷案内	13桁(要)	16桁(不要)	16桁(不要)

**網掛け部分はフォーマットのバージョンアップが必要**

**【酒類・加工食品業界標準化推進会議 参加34社】**

アサヒビール(株)、味の素(株)、伊藤忠食品(株)、大塚製薬(株)、カゴメ(株)、加藤産業(株)、加ト吉(株)、カルピス(株)、キッコーマン(株)、キューピー(株)、麒麟ビール(株)、月桂冠(株)、国分(株)、サッポロビール(株)、サントリー(株)、宝酒造(株)、(株)トーカン、ミツカングループ、ニチレイフーズ(株)、(株)ニチロ、日清オイリオグループ(株)、日清食品(株)、日清フーズ(株)、(株)日本アクセス、日本水産(株)、日本酒類販売(株)、ネスレ日本グループ、ハウス食品(株)、マルハグループ、三井食品(株)、明治屋商事(株)、メルシャン(株)、雪印乳業(株)、(株)菱食

## 參考資料

【参考資料】 商品マスターの考え方

【集合包装単位で店頭販売されない商品の例】

荷姿	GTIN	印字シンボル	商品階層	総バラ数	発注可否(例)	発注単位(例)	備考
梱	④	—	梱(バンド掛け・半裁品)	90	1	1	
ケース	③	ITF	ケース(外装)	30	1	3	
ボール	②	ITF	ボール・パック(中装)	6	—	—	
単品	①	JAN	単品(個装)	1	—	—	

【集合包装単位で店頭販売される商品の例】

荷姿	GTIN	印字シンボル	商品階層	総バラ数	発注可否(例)	発注単位(例)	備考
梱	⑦	—	梱(バンド掛け・半裁品)	90	1	1	
ケース	⑥	ITF/ JAN	ケース(外装)	30	1	3	小売での ケース販売 有り
パック	⑤	JAN	ボール・パック(中装)	6	—	—	小売での パック販売 有り
単品	①	JAN	単品(個装)	1	—	—	

※発注可否： 発注に使用できるGTINであれば、「1」をセットしてください。

## 【参考資料】GTINによるEDI 対応ロードマップ例

項目	役割分担	2006年												2007年												2008年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
GTINによるEDI実施の作業タスク																												
全体スケジュール																												
<b>1) GTIN管理用マスターの構築</b>																												
「GTINマスター(仮称)」の構築	卸	システム構築												GTIN登録												EDIでの活用開始		
ITFの14桁化対応(外装変更含む)	メーカー	外装変更は新製品・リニューアル品から順次切替																										
商品マスターへの階層別GTIN登録(家庭用のみ)	メーカー	順次、全階層のGTINコードを登録																										
定型フォーマットにて卸等流通各層へ案内	メーカー	2007年春の新製品・リニューアル品か												EDIの商品コードをGTINへ切替する2ヶ月程度前にご案内												定型フォーマット使用開始		
<b>2) バンド掛け品・半截品の“意味付け変更”</b>																												
対象アイテムの特定	メーカー	品番特定																										
集合包装全体を表すGTINの付番設定	メーカー	付番設定																										
意味付け変更時期の宣言	メーカー	時期決定																										
社内周知徹底																												
流通各層案内																												
★意味付け変更実施																												
<b>3) EDIの商品コード変更対応</b>																												
商品マスター・GTINマスター整備	卸	GTIN登録																										
商品マスター・GTINマスター整備	メーカー	定型フォーマットを中心にマスター登録・整備																										
テスト(受発注・出荷案内を優先)	卸・メーカー	双方にてチェック																										
本番切替	卸・メーカー	★順次本番																										
ケースJANに寄せる(ITFとケースJANが相違している場)	メーカー	ケースJANに寄せる																										

### ★卸A社とメーカーB社のGTIN移行打合せのポイント例

#### ●卸A社側の「GTINマスター」について

卸側のプライベートコード(8桁)に対応するGTINを登録する。荷姿階層別GTINと、各荷姿階層に対応する入数を持ったマスターを想定。06年末までに構築完了予定。GTINでのEDIに切り替わったメーカーが判別できるようにフラグを持たせて制御する予定。切り替わったメーカーのコード変換は、一部GTIN化ができない商品が残ることを想定し、GTINマスターと既存の変換マスターの両方を参照する。(・・・卸A社のシステム仕様)

#### ●“意味付け変更”の影響について

「GTINマスター」に登録する前に、各メーカーの“意味付け変更”を完了する。  
※あとから入数を変更するのは困難なため。

#### ●EDI実施時期についての考え方

卸側としては不一致型GTINを含めて2007年3月からEDIの実施が可能。

#### ●マスター情報の受け渡しについて

特に卸側では、“短期間に”“大量に”GTINを管理するマスターへの登録が必要なため、受け渡しフォーマットはシステム的に取り込みできるように、データでの連携が必須。(Excel等定型フォーマットでのFace To Faceでの受け渡し)

#### ●その他検討事項

- ・全店一斉切替が可能か？
- ・販売実績のデータセット内容の詳細化が必要 (ケース当り入数・ケース数・個数等)



【参考資料】商品カタログサンプル

20XX年春季 発表商品一覧（新製品・新品種・改訂品）

商 品	品 種	区分										単位										梱		物		物		別項目 ex. 酒類	鮮社出荷日							
		●…新製品		○…新品種		△…改訂品		◇…エリア拡大		□…エリア限定		☆…コード変更		単位		梱		物		物																
		NE T	寄 装	JANコード	GTIN	印字 フック	幅	奥行	高さ	重量	GTIN	印字 フック	幅	奥行	高さ	掛掛重量	GTIN	幅	奥行	高さ	掛掛重量	GTIN	幅	奥行	高さ	掛掛重量	物			物						
「うま味だし・ハイミー」	40g袋	△	40	20	×	49820368	0000049820368	J	80	35	90	43	G	2000049820368	1	20	180	177	125	3.27 kg	1000049820368	1	120	360	354	240	6.53 kg	6232810	1221020000	自然切替						
	70g袋	△	70	20	×	4990100100128	0490100100128	J	80	35	100	73	G	2490100100128	1	20	195	177	98	3.51 kg	1490100100128	1	80	360	354	176	7.01 kg	0001210	1221030000	自然切替						
	100g袋	△	100	20	×	4990100100135	0490100100135	J	95	35	100	104	G	3490100100135	1	20	198	106	173	4.72 kg	2490100100135	1	80	395	218	346	6.43 kg	0001330	1221040000	自然切替						
	250g袋	△	250	10	×	4990100100166	0490100100166	J	110	35	145	255	G	2490100100166	1	10	237	140	99	5.73 kg	1490100100166	1	40	474	280	198	11.5 kg	0001610	1221050000	自然切替						
調理瓶 70g	△	70	10	×	649820382	0000049820382	J	53	53	99	192	G	2000049820382	1	10	167	139	116	6.4 kg	3000049820382	1	60	333	278	231	12.8 kg	6232810	1221060000	自然切替							
「ほんだし」	6.5g瓶	△	65	10	×	649820405	0000049820405	J	53	53	84	168	G	4000049820405	1	10	169	140	98	5.3 kg	3000049820405	1	60	338	280	196	10.6 kg	6204050	3601170000	自然切替						
「ほんだし かつおとこんぶのあわせだし」	小袋 16袋入箱 (AK-16)	△	128	10	×	49901001354740	04901001354740	J	132	47	98	163	G	24901001354740	1	10	251	142	109	3.75 kg	14901001354740	1	40	502	283	218	7.47 kg	3547410	3601022000	自然切替						
	小袋 20袋入箱 (AK-20)	△	160	10	×	49901001340477	04901001340477	J	132	60	97	210	G	24901001340477	1	10	314	106	143	4.55 kg	14901001340477	1	40	627	212	285	9.11 kg	3404711	3601090000	自然切替						
	小袋 28袋入箱 (AK-28)	△	224	10	×	2049901001340484	04901001340484	J	191	50	131	320	G	24901001340483	1	0	261	103	142	3.41 kg	14901001340483	1	0	522	205	283	6.82 kg	3404810	3601140000	自然切替						
「Cook Do」 (中華合わせ調味料)	①麻婆茄子用	△	130	10	×	49901001000531	04901001000531	J	120	16	155	149	G	34901001000535	1	10	171	127	88	3.24 kg	24901001000535	1	40	342	254	176	6.48 kg			100	自然切替					
	②四川式麻婆豆腐用	△	110	10	×	49901001028917	04901001028917	J	120	16	155	129	G	44901001028918	1	10	171	127	88	2.84 kg	34901001028918	1	40	342	254	176	5.68 kg			100	自然切替					
	③広東式麻婆豆腐用	△	110	10	×	49901001028894	04901001028894	J	120	16	155	129	G	44901001028895	1	10	171	127	88	2.84 kg	34901001028895	1	40	342	254	176	5.68 kg			100	自然切替					
	④青椒肉絲用	△	110	10	×	49901001000395	04901001000395	J	120	16	155	129	G	34901001000399	1	10	171	127	88	2.84 kg	24901001000399	1	40	342	254	176	5.68 kg			100	自然切替					
	⑤回鍋肉用	△	90	10	×	49901001000388	04901001000388	J	120	16	155	109	G	34901001000382	1	10	171	127	88	2.44 kg	24901001000382	1	40	342	254	176	4.88 kg			100	自然切替					
	22千焼蝦仁用	△	110	10	×	49901001000371	04901001000371	J	120	16	155	129	G	34901001000375	1	10	171	127	88	2.84 kg	24901001000375	1	40	342	254	176	5.68 kg			100	自然切替					
	70°Cヤチャンブル用	△	90	10	×	49901001337149	04901001337149	J	120	16	155	109	G	34901001337143	1	10	171	127	88	2.44 kg	24901001337143	1	40	342	254	176	4.88 kg			100	自然切替					
「Cook Do」 "特撰中華" (中華合わせ調味料)	黒酢豚用	◎	90	10	×	49901001042364	04901001042364	J	155	16	120	109	G	24901001042361	1	10	171	127	88	2.435 kg	14901001042361	1	40	342	254	176	4.87 kg	0423610	4431230000	2月17日						
	海老のチリソース煮用	◎	105	10	×	49901001042340	04901001042340	J	155	16	120	125	G	24901001042347	1	10	171	127	88	2.745 kg	14901001042347	1	40	342	254	176	5.49 kg	0423410	4431250000	2月17日						
「レンジでおいしい!」	豆腐の干し貝柱煮込み用	◎	140	10	×	49901001042357	04901001042357	J	155	16	120	159	G	24901001042354	1	10	171	127	88	3.435 kg	14901001042354	1	40	342	254	176	6.87 kg	0423510	4431260000	2月17日						
	麻婆豆腐用 甘口	△	130	10	×	49901001041374	04901001041374	J	120	16	155	149	G	24901001041371	1	10	171	127	88	3.24 kg	14901001041371	1	40	342	254	176	6.48 kg	0413710	4431250000	1月27日						
	麻婆豆腐用 中辛	△	130	10	×	49901001041381	04901001041381	J	120	16	155	149	G	24901001041388	1	10	171	127	88	3.24 kg	14901001041388	1	40	342	254	176	6.48 kg	0413810	4431251000	1月27日						
	麻婆茄子用	△	110	10	×	49901001042328	04901001042328	J	120	16	155	129	G	24901001042323	1	10	171	127	88	2.84 kg	14901001042323	1	40	342	254	176	5.68 kg	0423210	4431261000	1月27日						
「味の素KK 帆立だし」	青根肉絲用	△	170	8	×	49901001042319	04901001042319	J	155	15	215	181	G	24901001042316	1	8	220	162	70	3.295 kg	14901001042316	1	32	440	324	140	6.59 kg	0423110	4431262000	1月27日						
	50g袋	◎	50	20	×	49901001042043	04901001042043	J	127	8	165	54	G	24901001042040	1	20	181	142	102	2.515 kg	14901001042040	1	80	361	283	204	5.03 kg	0420410	4421041000	1月27日						
「味の素KK アジアめん」 カップ入	5.5g瓶	◎	55	10	×	49901001042050	04901001042050	J	53	53	85	147	G	24901001042057	1	10	169	140	94	4.98 kg	14901001042057	1	60	338	280	188	9.96 kg	0420510	4421042000	1月27日						
	ベトナムフォー	△	38.4	6	×	84901001024551	04901001024551	J	101	101	106	66	G	04901001000136	J	6	104	154	61	2.24 kg	24901001024555	1	48	208	307	121	4.48 kg	0425510	72010Y0000	自然切替						
「クノール カップスープ」	タイムヤム麺	○	51.9	6	×	84901001041541	04901001041541	J	101	101	106	66	G	04901001000168	J	6	104	154	61	2.6 kg	14901001041548	1	48	208	307	121	5.2 kg	0415410	720101A000	自然切替						
	オニオンコンソメ	△	41.6	10	×	64901001043606	04901001043606	J	93	30	122	60	G							14901001043606	1	10	94	135	103	2.25 kg	04901001043224	60	187	270	206	4.5 kg	0436010	720101S000	2月17日	
「クノール スープ春雨」 容器入	チキンコンソメ	△	40.8	10	×	64901001043613	04901001043613	J	93	30	122	60	G							14901001043613	1	10	94	135	103	2.25 kg	04901001043415	60	187	270	206	4.5 kg	0436110	720101T000	2月17日	
	とろみ中華	△	20.2	6	×	84901001043774	04901001043774	J	98	98	97	44	G							14901001043774	1	6	102	151	222	1.8 kg	04901001023251	48	204	302	444	3.6 kg	0437710	720101W000	2月17日	
「クノール ほうれん草とベーコンのスープ」	5食入袋	△	33	10	×	49901001344437	04901001344437	J	120	67	109	47	G							14901001344437	1	10	183	128	236	1.65 kg	04901001306350	40	365	255	472	3.3 kg	3444320	720101F000	自然切替	
	5食入袋	△	30	10	×	49901001344413	04901001344413	J	120	67	109	42	G							14901001344413	1	10	183	128	236	1.5 kg	04901001351237	40	365	255	472	3 kg	3444120	720101G000	自然切替	
「クノール 白ごまたっぷりわかめスープ」	容器入	△	6.8	6	×	84901001344390	04901001344390	J	94	94	96	26	G							14901001344390	1	6	146	146	218	1.25 kg	04901001319442	48	291	291	436	2.5 kg	3443920	720101L000	自然切替	
	3食入袋	△	27.6	10	×	64901001345458	04901001345458	J	153	20	195	37	G							14901001345458	1	10	77	106	163	1.7 kg	04901001008219	60	153	211	325	3.4 kg	3454520	720101J000	自然切替	
「クノール あっさりゆず風味もずくスープ」	5食入袋	△	33.5	10	×	49901001344178	04901001344178	J	120	67	109	47	G							14901001344178	1	10	183	128	236	1.7 kg	04901001006029	40	365	255	472	3.4 kg	3441720	720101H000	自然切替	
	5食入袋	◎	37.5	10	×	49901001041888	04901001041888	J	120	67	109	49																								